

## R8 編入・推薦（小論文）

### 【出題意図】

文章の理解力，論理的思考力および設問の趣旨に沿った表現力，文章構成力をみる。

### 【解答例】

#### 問1

（解答例）

さまざまな出来事の中には、複数の原因が絡まりあってひとつの結果を生み出したり、ひとつの原因から複数の結果が生まれたりするため、さまざまな可能性を考え、深めることが複眼思考となる。中学生の通塾率が都会のほうが高い原因を、教育熱心な家庭が多いからだとすると、その原因が受験競争をきびしくさせているという結果になるが、裕福な家庭が多いことが都会の通塾率の高い原因であるとすると、教育熱心な家庭が多いという見方は見せかけの原因になってしまう。とくに、社会的な問題については、偽の原因に惑わされて選んだ手段によって期待する結果＝目的が達成できなくなってしまうようにするためにも、複眼思考をする意味がある。（295字）

（採点基準）

- ・複眼思考の意義を本文の文脈に即して正確にとらえているか。
- ・中学生の塾通いの具体例を用いながら、因果関係の多様性やみかけの原因について触れているか。
- ・文章表現，文章構成が適切である。
- ・文章が完結しており、字数制限が守られている。誤字脱字がない

#### 問2

個別の解答が予想されるため，解答例は示さない。

（採点基準）

- ・設問の主旨を正確に把握し、「防犯講座が有効だったとする結論」を単眼的と捉え、それに対して疑問を投げかけている。複眼的視点の活用ができています。
- ・1つの原因に限定せず、複数の原因や影響因子を提示している。
- ・因果関係の見かけに惑わされない視点がある。
- ・複眼思考とは何かを理解し、その考え方を自らの論述に活用できている。
- ・文章表現，文章構成が適切である。
- ・文章が完結しており、字数制限が守られている。誤字脱字がない。